

# マテリアル革新力強化戦略案(概念図)

「マテリアル革新力」(マテリアル・イノベーションを創出する力)を強化するための戦略を、  
政府の重要戦略の一つとして、**産学官関係者の共通のビジョンの下で策定**

## 戦略策定の意義

### ESG/SDGs意識の高まり

- ・マテリアルはカーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー(循環経済)に直結  
⇒ マテリアルの位置付けの高まり

### 社会実装が遅い

- ・社会を変える力を本来持つが、ドラスチックな変化としては見えにくい  
⇒ 早く世に出し、走りながら変えていく姿勢

### 国際状況

- ・技術覇権争いの激化、サプライチェーンの脆弱性、EU環境政策等  
⇒ 希少資源の確保や循環経済の重要性

我が国の強み(高い技術力、優れた人材、良質なデータ、高度な研究施設・設備、産学官の連携関係等)に立脚した差別化

## 目指すべき姿

マテリアル革新力を高め、経済発展と社会課題解決が両立した、  
持続可能な社会への転換に世界の先頭に立って取り組み、  
世界に貢献

- Society5.0の実現
- 世界一低環境負荷な社会システムの実現
- 世界最高レベルの研究環境の確立と迅速な社会実装による国際競争力強化

## アクションプラン

有識者会議等において、着実にフォローアップを実施するとともに、  
政府と産学の有識者による一層の議論と連携により、不断に改善

### ○ 革新的マテリアルの開発と迅速な社会実装

- ・バリューチェーンの上・下流 / 業種横断的 / 産官学からなる、社会課題解決型プラットフォームの推進 (ロールモデル: CLOMA)
- ・スタートアップ等が保有する未活用・埋没技術の活用促進
- ・重要なマテリアル技術・実装領域での戦略的研究開発の推進 等

### ○ マテリアル・データと製造技術を活用したデータ駆動型研究開発の促進

- ・良質なマテリアルの実データ、ノウハウ、未利用データの収集・蓄積、利活用促進 (マテリアルDXプラットフォームの整備)
- ・製造技術とデータサイエンスの融合、革新的製造プロセス技術の開発 (プロセス・イノベーション・プラットフォームの構築)

### ○ 国際競争力の持続的強化

- ・資源制約の克服に向け、希少金属等の戦略的なサプライチェーン全体の強靱化 (供給源の多角化・技術開発・設備導入支援等)
- ・サーキュラーエコノミーの実現に向けた制度整備と技術開発・実装 (プラ資源: 2035年までに使用済プラ100%リユース・リサイクル等)
- ・産学官協調での人材育成 (マテリアル分野の魅力向上、優秀な人材の確保、出口人材・データ人材の育成等)
- ・国際協力の戦略的展開 (国際ネットワークの戦略的構築、戦略的な標準化の推進等)